

# 海況速報

平成 23 年度 第 3 号 (通算 No.141)  
平成 23 年 8 月 11 日  
北海道立総合研究機構 水産研究本部



内容についてのお問い合わせは  
中央水産試験場 海洋環境グループ  
Tel 0135-23-4020  
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

## 7 月下旬～8 月上旬の海況

### ☆日本海海域

対馬暖流(指標:100m 層水温 6℃以上)は、道南の松前沖では沿岸寄りを流れていますが、積丹半島西方では、暖水渦(指標:200m 層水温 4℃以上)が形成されているため、この渦の西方を大きく迂回し流れています。また、石狩湾の北西沖では、沖合冷水(指標:100m 層水温 5℃以下)が本道側へ張り出しているため、対馬暖流は石狩湾まで東進し、その後北上しています。対馬暖流の流量は例年並みになっています。

水温は、表面で例年よりも 1～3℃高い海域が広くみられます。しかし、50m層水温では、道北を中心に例年よりも 1～3℃低くなっています(水温偏差表参照)。また、松前南西海域では、50～100m 層で例年よりも 4～5℃低い低温域があります(水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は、6月下旬と7月上旬が「やや低い」でしたが、7月下旬から「やや高い」になっています。

### ☆道東太平洋海域

黒潮系北上暖水(50m 層水温 10℃以上)が、北緯 41 度 50 分以南の海域を広く覆っています。また、道東の沿岸では、道東沿岸流(\*1)が流れています。

水温は、黒潮系北上暖水が分布する海域で、例年よりも 3～8℃高くなっています(水温偏差表参照)。また、親潮上流域である P1 線の表面では、水温が例年よりも 2～3℃低くなっています(水温偏差表参照)。

### ☆道南太平洋海域

津軽暖流は渦モード(\*2)へ移行中です(指標:100m 層水温 10℃)。

水温は、東経 141 度線の 50m 層と 100m 層を中心に、例年よりも 1～3℃低くなっています(水温偏差表参照)。

### ☆オホーツク海海域

宗谷暖流がオホーツク海沿岸を順調に流れています。また、宗谷岬東方の表面では、下層水の湧昇による冷水域がみられます。

水温は、表層の沖合域で例年よりも 3～4℃高くなっているほかは、例年並みです(水温偏差表参照)。

\*\*\*\*\*

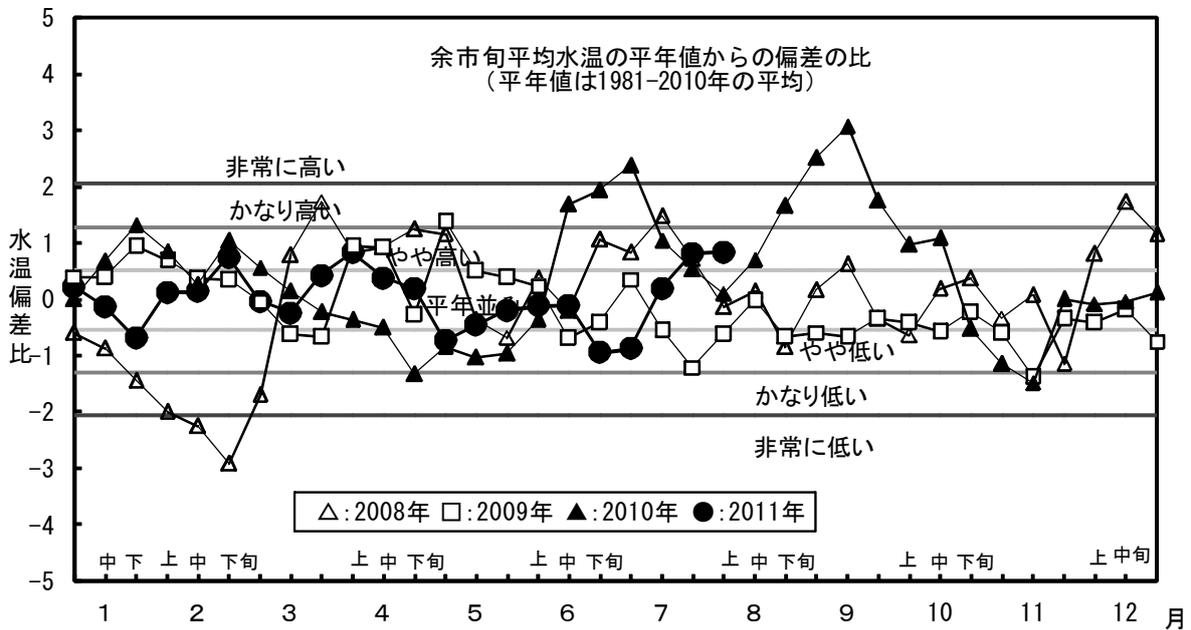
資料	観測期間	観測海域
稚内水試(北洋丸)	2011/7/25-7/27	(オホーツク海海域)
稚内水試(北洋丸)	2011/7/28-7/31	(道北道西日本海海域)
釧路水試(北辰丸)	2011/7/26-8/1	(道東太平洋海域)
函館水試(金星丸)	2011/7/28-7/31	(道南太平洋海域)
函館水試(金星丸)	2011/7/25-8/3	(道南日本海海域)

\*\*\*\*\*

\* 1 : 夏～秋季に道東沿岸を流れるオホーツク海起源の沿岸流を道東沿岸流と呼んでいます。

\* 2 : 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と

呼びます。これに対して、津軽暖流が青森県尻屋埼からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を、津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

右に QR コードがあります。



